

入 札 説 明 書

1 入札に付する事項

- (1) 委託業務件名 地方独立行政法人栃木県立がんセンターの感染性廃棄物収集運搬及び処分業務
- (2) 業務内容 仕様書による。
- (3) 履行期間 2026年4月1日から2029年3月31日まで
なお、この契約は、複数年契約（地方独立行政法人栃木県立がんセンター会計規程第41条第2項）として実施する。そのため、契約にあたっては、地方独立行政法人栃木県立がんセンターの各年度予算において当該契約に係る経費が減額又は削除されたときに契約を変更又は解除できる旨の特約を附す。
- (4) 履行場所 地方独立行政法人栃木県立がんセンター

2 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者に該当しない者であること。
- (2) 競争入札参加者資格等（平成8年栃木県告示第105号）に基づき、大分類「L 資源回収」、小分類「3 産業廃棄物処理」の入札参加資格を有する者及び同等の資格を有すると認められる者であること。
- (3) 2026年3月13日において栃木県指名競争入札参加資格者指名停止等措置要領（平成22年3月12日付け会計第129号）に基づく指名停止期間中でない者であること。
- (4) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に基づく感染性産業廃棄物の収集運搬に関する許可を受けていること。
- (5) 処分施設については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく感染性産業廃棄物の処分施設の設置許可及び処分業に関する許可を受けていること。
- (6) 中間処理施設については、同一敷地内で焼却炉を2基以上有していること。なおかつ、感染性産業廃棄物の1日当たりの焼却処理能力が合計で200t以上であること。
- (7) 直前3年間（2023年度から2025年度）に栃木県内において、250床以上の病床を有する病院と、3年間以上継続して感染性廃棄物収集運搬・処分業務を履行した実績を有していること。
- (8) 現在排出予定のある、手術支援ロボットから取り外したアーム部分（長さ100cm程度）及び有害物質（ヒ素）を含有する感染性産業廃棄物を処理することが出来る処分施設であること。
- (9) 電子マニフェストの導入を行っていること。なおかつ、収集運搬業者がEDIシステムを利用して電子マニフェストの代行登録を行うことが出来ること。ただし、収集運搬業者が処分施設を有していない場合については、取引先の処分施設が当該許可を受けており、(5)から(8)までの資格を有していること。

なお、入札書の提出は収集運搬業者が行うこと。

3 入札の手続等

- (1) 契約に関する事務を担当する公所等の名称等及び契約内容の縦覧場所
〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南4丁目9番13号

地方独立行政法人栃木県立がんセンター財務課 担当者：安部 麻衣子

電話 028-611-5465

(2) 入札説明書の交付期間及び交付場所

公告日から2026年3月4日までの日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで。(1)の場所において交付する。もしくは地方独立行政法人栃木県立がんセンターのホームページ（URL：<https://www.tochigi-cc.jp/>）内の「入札情報」よりダウンロードして入手すること。

(3) 入札書の様式、受領期限及び提出場所

① 入札書の様式 別記様式とすること。

② 受領期限 2026年3月13日午前10時。ただし、郵送による入札書の受領期限は、同月12日午後5時とし、書留郵便で(1)の場所へ郵送すること。

③ 入札書の提出場所 (1)の場所に提出すること。ただし、開札日当日に入札書を提出する者にあつては、(5)の開札場所に持参すること。

(4) 開札日当日の受付等

2026年3月13日の開札日当日、入札する者については、午前9時50分から栃木県立がんセンター管理棟1階事務局打合室1において受付を行う。

(5) 開札の日時及び場所 2026年3月13日 午前10時

栃木県立がんセンター管理棟1階 事務局打合室1

(6) 入札方法

1の(1)の件名で1kg当たりの単価で入札する。

(7) 入札書の記入方法等

ア 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（10%を加算した結果1円未満の端数が生じた場合は、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約を希望する見積金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

イ 落札を決定したときに落札者が処分業の許可を持っていない場合は、入札書に記載された単価により落札者及び処分業者とそれぞれ契約を締結するので、入札書には収集運搬単価と処分単価の内訳を記入すること。

4 郵送による入札の手続き

郵送による入札を行うものについては、3の(3)、(6)及び(7)のほか次のとおりとする。

(1) 入札方法

入札書は、1の(1)の入札書であることを明記した封筒に入れ封かんし、当該封かんした封筒を別の封筒に入れて二重封筒とし、表封筒の表面に「入札書在中」、「親展」及び「財務課長扱い」の文字を朱書きし、書留郵便により郵送すること。

5 入札参加資格確認申請書等の提出

(1) 入札者に要求される事項

本入札の参加希望者は、次により入札参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）及び入札参加資格確認資料（以下、「資料」という。）を作成のうえ提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

ア 提出期間

公告日から 2026 年 3 月 4 日までの日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時まで。

イ 提出場所 3（1）に同じ。なお、郵送の場合はアの提出期間内に書留郵便で 3（1）の場所へ郵送すること。

(2) 入札参加資格の確認結果は 2026 年 3 月 11 日（水）までに通知する。

(3) 申請書は、様式第 1 号により作成すること。

(4) 資料は次によるものとする。

ア 上記 2 に掲げた入札参加資格を有することを証する書類（競争入札参加資格審査結果通知書）の写し

イ 感染性廃棄物の収集運搬から最終処分までのフロー図

各会社、処分場の場所、代表者、電話、FAX 番号を入れること（A4 版任意様式）

ウ 感染性廃棄物の処理状況

各会社における廃棄物の持ち込み状況、処理状況がわかる写真を各会社 2～3 枚程度（各会社（個人含む）の事業所看板が写っている写真 1 枚を含む）

以上を A4 版の台帳に整理する

エ 対象廃棄物に関する収集運搬許可及び処分を有することを証する書類（許可証の写し）なお、処分業の許可を持っていない者は、処分業者が処理を引き受けることを誓約した誓約書を含むこととし、誓約書は様式第 2 号により作成すること。

オ 直前 3 年間（2023 年度から 2025 年度）に栃木県内において、3 年間以上継続して感染性廃棄物収集、運搬・処分業務を履行した実績の基になる契約書（仕様書等は不要）の写し

カ 電子マニフェスト加入者証の写し

キ JWNET に登録された ASP 事業者を利用し、EDI システムを使用することができることを証する書類（誓約書は様式第 3 号により作成すること。）

ク 業務委託に係るすべての業者一覧表（業種、事業場名、事業場住所、代表者、電話番号、FAX 番号を記載すること。）必要記載事項が記載をされていれば、A4 版任意様式でもよいものとする。

ケ 仕様書 4（2）②の別表 2 に記載されている使用容器及び資材の見本を持参すること。

(5) その他

ア 入札執行者は、提出された申請書及び資料を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で使用しない。ただし、公文書開示請求があった場合は、請求に基づき開示することがある。

イ 提出期限後における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。

ウ 提出された申請書及び資料は、返却しない。

6 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 仕様書等に関する問い合わせ

ア 問い合わせ先

地方独立行政法人栃木県立がんセンター財務課 担当：安部 麻衣子

電話 028-611-5465 E-mail zaimu@tochigi-cc.jp

イ 問い合わせ期間

公告日から 2026 年 3 月 4 日までの日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時まで。

(4) 入札の無効 次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

ア 入札参加資格のない者の提出した入札書

イ 同一の入札について 2 人以上の代理をした者のした入札

ウ 同一の入札について他の入札者の代理をした者のした入札

エ 同一の入札について同一の入札者が 2 通以上した入札

オ 記載事項が不明瞭で判読できない入札

カ 契約責任者が無効として定めるもの

(5) 契約書の作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

ア 設定された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

イ 落札となるべき同価の入札を行ったものが 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

ウ アの同価の入札を行った者のうち、くじを引かない者があるときは、当該入札事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせ落札者を決定するものとする。

なお、郵送による入札の場合も同様とする。

エ 落札者が契約担当者等の定める期日までに契約書の取り交わしを行わないときは、落札者の決定を取り消すものとする。

(7) 2 回目の入札

1 回目の入札において落札者がいない場合には、次のいずれかの方法で 2 回目の入札を実施する。

ア 開札の場において入札者又はその代理人のすべてが立ち会っている場合

直ちに 2 回目の入札を行うため、参加する者は 2 回目用の入札書が必要となる。

イ 開札の場において入札者又はその代理人で立ち会っていない者がある場合

(ア) 2 回目の入札の開札の日時及び場所

2026 年 3 月 19 日午前 10 時 栃木県立がんセンター管理棟 1 階事務局打合室 1

(イ) 2 回目の入札に参加する者は、2 回目の入札書を 2026 年 3 月 19 日午前 10 時までに、3 の

(1) の場所に提出すること。ただし、郵送による入札書の受領期限は、同月 18 日午後 5 時とし、書留郵便で (1) の場所へ郵送すること。

- ウ 2回目の入札の代理人が1回目の入札と異なる場合は、2回目の入札のための委任状が必要となる。
- エ その他の事項については、1回目の入札と同じとする。
- (8) 入札回数 2回までとする。1回目の入札が不調となった場合は、2回目の入札を行う。2回とも不調の場合は、最低価格入札者と随意契約の交渉（見積書提出）を行う。
- (9) 代理人の入札 代理人をして入札を行わせるときは、委任状を提出すること。
- (10) 開札に立ち会う者 入札者を立ち合わせて行う。ただし、入札者が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- (11) 開札当日持参するもの
- ア 印鑑（入札者のもの。委任を受けた代理人が入札するときは代理人のもの）
- イ 代理人が入札するときは委任状
- (12) 入札及び開札場所への入室 入札者本人に限る。（委任を受けた代理人が入札するときはその代理人に限る。）
- (13) 入札の変更等 2026年度地方独立行政法人栃木県立がんセンター予算が原案どおり成立しなかった場合には、この入札の変更等を行うことがある。